

R3東北地域災害科学研究集会 発表プログラム 第一会場

12月17日(金) (第一会場)	【第1部】 会議名:URL1 司会: 伴雅雄 先生				
	第1部	13:00-13:15	1-1	角閃石の化学組成に基づくテフラの対比:銭亀-女那川テフラの例	○渡辺葉月(弘前大学地球環境防災学科)、岡田里奈(弘前大学大学院理工学研究科)、梅田浩司(弘前大学)
		13:15-13:30	1-2	低周波地震震源域におけるマントル起源ヘリウム	○成田有沙(弘前大学理工学部地球環境防災学科)、梅田浩司(弘前大学)
		13:30-13:45	1-3	蔵王山、先五色岳テフラの層序学的研究	○神秀登(山形大学大学院)、伴雅雄(山形大)、井村匠(山形大)、常松佳恵(山形大)
		13:45-14:00	1-4	蔵王火山東麓におけるテフラ層序学的研究	○高橋由路(山形大学大学院)、伴雅雄(山形大)
		14:00-14:15	1-5	栗駒山昭和湖におけるH2S噴気と湖水色調の変化	○岡田真介、越谷 信(岩手大学)、山勢凌輔(元:岩手大学, 現:丸磯建設株式会社)、土井宣夫、齋藤徳美(岩手大学)、辻 盛生(岩手県立大学)、小山隆春、須川 治(岩手県)、藤原健治(盛岡地方気象台)
		14:15-14:30	1-6	石炭灰造粒物を充填した連続式反応器による田沢湖水の中和に関する研究	○南田悠、齋藤憲寿、加賀谷史、佐々木明日香、池内孝夫、網田和宏(秋田大学大学院理工学研究科)
		14:30-14:45	1-7	アルカリ成分を有する副産物を用いた田沢湖水の中和実験	○佐々木明日香(秋田大学)、南田悠(秋田大学)、池内孝夫(秋田大学)、加賀谷史(秋田大学)、齋藤憲寿(秋田大学)、網田和宏(秋田大学)
	14:45-15:00		休憩		
15:00-17:35		公開講演 (第一会場管轄 会議名:URL1)			

12月18日(土) (第一会場)	9:00~9:50		地区総会 (第二会場管轄 会議名:URL3)		
	【第2部】 会議名:URL4 司会: 片岡俊一 先生				
	第2部	10:00-10:15	2-1	青森県階上町道仏震度観測点の特異性確認のための町内各地の地盤震動特性調査	○片岡俊一(弘前大学)
		10:15-10:30	2-2	北上低地帯における極浅部地下地質構造の解明	○滝本彩乃(岩手大学大学院総合科学研究科)、越谷 信(岩手大学理工学部)、岡田真介(岩手大学理工学部)、東中基倫(地球科学総合研究所)
		10:30-10:45	2-3	東北本州弧の堆積被覆層の厚い地域における活断層の構造-新庄盆地および庄内平野における断層帯を例として-	○越谷 信(岩手大学)、梅木 健太郎(岩手大学, 現:パシフィックコンサルタント)、岡田真介(岩手大学)、佐藤 比呂志(東京大学)、石山 達也(東京大学)、加藤 直子(日本大学)、東中 基倫(地球科学総合研究所)
		10:45-11:00	2-4	東北地方中南部における臨時地震観測	○岡田知己・中山貴史・平原聡・立岩和也(東北大・理)・堀内茂木(ホームサイズモ)・勝俣啓(北大・理)・大園真子(東大地震研, 北大・理)・小菅正裕・前田拓人(弘前大・理工)・山中佳子(名古屋大・環境)・片尾浩(京大防災研)・松島健(九州大・理)・八木原寛(鹿児島大学)・2011年東北地方太平洋沖地震緊急観測グループ
		11:00-11:15	2-5	2011年東北沖地震後から福島-茨城県境周辺で活発化した地震活動に見られる内陸の繰り返し地震とその原因	○池田里奈(東北大学理学研究科)、吉田圭佑(東北大学理学研究科)、福島洋(東北大学災害科学国際研究所)、松澤暢(東北大学理学研究科)、長谷川昭(東北大学理学研究科)、高橋諒(気象庁)
		11:15-11:30			
	1130-1230		昼食		
	【第3部】 会議名:URL5 司会: 山本英和 先生				
	第3部	12:30-12:45	3-1	岩手県のHi-net観測点で観測された常時微動の地震波干渉解析によるレイリー波位相速度の推定	○小原宏太、阿部琢人、土屋隆、山本英和、齋藤剛(岩手大学)
		12:45-13:00	3-2	微動アレイ探査による盛岡市北西部の地盤増幅率分布	○山本英和、和田敏伸、齋藤剛(岩手大学)
		13:00-13:15	3-3	稠密微動アレイ観測による岩手県矢巾町中心部のS波速度構造の推定	○及川兼史朗、山本英和、齋藤剛(岩手大学)
		13:15-13:30	3-4	常時微動の地震波干渉法解析に基づくRayleigh波位相速度を用いた福島県における3次元S波速度構造の逆解析	○土屋隆(岩手大学大学院総合科学研究科)、三浦賢太郎(岩手大学理工学部)、山本英和(岩手大学理工学部)、齋藤剛(岩手大学理工学部)
		13:30-13:45	3-5	地盤の液状化を加速度応答のみから推定するための特徴量の分析	○吉留大生(東北大学地盤工学研究室)、鳥屋部 佳苗(東北大学地盤工学研究室)、加村 晃良(東北大学地盤工学研究室)、風間基樹(東北大学地盤工学研究室)
		13:45-14:00	3-6	混和材料添加ポリマーセメントモルタルの一軸圧縮課程におけるAEセンサ波形のスペクトログラム	○伊藤孝則(岩手大学大学院総合科学研究科)、山本清仁(岩手大学農学部)
		14:00-14:15	3-7	画像認識を前提とした建築の年代の機械的判定方法の提案	○潘蔣杰(弘前大学大学院地域共創科学研究科)・片岡 俊一(弘前大学)
	14:15-14:30		休憩		
	【第4部】 会議名:URL5 司会: 柴山明寛 先生				
	第4部	14:30-14:45	4-1	1901年青森県東方沖地震の岩手・秋田の被害	○鏡味洋史(北海道大学(名))、水田敏彦(秋田大学地方創生センター)
14:45-15:00		4-2	1931年岩手県小国地震の被害に関する文献調査	○水田敏彦(秋田大学地方創生センター)、鏡味洋史(北海道大学(名))	
15:00-15:15		4-3	自然災害デジタルアーカイブの語彙に関する研究	○柴山明寛(東北大学災害科学国際研究所)、ゲルスタユリア(東北大学災害科学国際研究所)	
15:15-15:30		4-4	防災意識向上を目指した「青森県の災害遺構」ホームページの作成	○加登綺夏(弘前大学大学院地域共創科学研究科)、片岡俊一(弘前大学)	
15:30-15:45		4-5	学校防災向上のための学校・教育委員会・専門家の連携-山形県酒田市の事例-	○村山良之(山形大学大学院教育実践研究科)、澤祥(鶴岡工業高等専門学校)、藤井克澄(酒田市教育委員会)	